

(記入例3) 就職や転勤により、特別徴収(給与天引き)に切り替える場合

給与支払報告にかかると特別徴収にかかると異なる給与所得者異動届出書

[1] 異動があった場合は、すみやかに提出してください。※郵送または窓口にてご提出

令和 XX年 XX月 XX日	給与(特別徴収義務者)支払者 立山町長	所在地 〒 123-4567 〇〇市△△町1番地	〒 123-4567	特別徴収義務者 指定番号 0001234567	法人番号 1234567890123	担当係 給与係	氏名 立山 一郎	電話 000-000-0000
給与所得者		フリカ 氏名 甲乙 太郎 (旧姓)	特別徴収税額 (年税額)	徴収済額 (イ)	未徴収税額 (ウ)-(イ)	異年月日	異動理由	(ウ)の未徴収の徴収方法
大平令 55年 5月 5日生		個人番号 1 2 3 4 5 6 7 8 9 0 1 2 (1月1日現在の住所を必ず記入願います)		<input type="checkbox"/> 月分 <input type="checkbox"/> 月分まで		令和 XX年 10月 15日	1. 退職 2. 転勤 3. 休業 4. 育児休業 5. 死亡 6. 会社解散 7. 徴収方法変更 8. 就職 9. その他	1. 特別徴収 a. 継続 → [2]欄へ b. 開始 → [10]月分 2. 一括徴収 → [3]欄へ (退職時に全額徴収) 3. 普通徴収 (本人が納付)
旧住所 立山町 × × 2 番地 (給与の支払を受けなくなった後の住所)		旧住所 ■■市 × × 三丁目3番3号						

就職などの異動があった方について記入ください。

「旧住所」には1月1日現在の住所を記入してください。

現在の住所が「旧住所」と異なる場合に記入してください。

「1. 特別徴収」の「b. 開始」に○をし、何月分から徴収を開始するか記入してください。※徴収月の翌月10日が納期限です。

就職日など、異動のあった日を記入してください。

該当する理由に○をしてください。

提出先市町村の特別徴収義務者である場合は、その指定番号を記入してください。

異動届出書の内容について応答できる方の氏名などを記入してください。

[2] 転勤等による特別徴収届出書

※転勤・再就職等により異動後の勤務先で引続き特別徴収を行う場合、前勤務先で[1]の欄を記入。新勤務先では、[2]の欄を記入し送付してください。

月割額 10,000 円	給与(特別徴収義務者)支払者	所在地 〒 987-6543 ■■市 × × 一丁目1番1号	特別徴収義務者 指定番号 新規	法人番号 9876543210987
11 月分 11 月分から徴収し納入します。	名称 〇〇株式会社■■支店	名称 支店長 ■■ ■■	担当係 総務係	氏名
受給者番号	代表者の職氏名	希望する金融機関 所在地及び名称 ■■市 × × 銀行本店	電話 999-999-9999	

新勤務先記入欄

※転勤の場合のみ記入

新勤務先で何月分から徴収するかを記入してください。

提出先市町村の特別徴収義務者である場合は、その指定番号を記入してください。そうでない場合は、「新規」に○をしてください。

[3] 未徴収
※1月1日

1. 一括徴収する場合	等 の支払 予定日	一括徴収予定額 円	左記徴収予定額は下記分で納入します。 月分 () 月10日納期分)
2. 一括徴収できない場合	理由	1. 異動の日が6月1日から12月31日までの間で、本人からの申出がないため 2. 異動の日が1月1日から4月30日までの間で、残税額(上記(ウ)の額)を超える退職金などの支払がないため	

備考欄
普通徴収2期分まで納付済み。
税額を○月×日までに連絡ください。

連絡事項などある場合は備考欄に記入してください。